



「福祉学習を考える集い」を 開催しました！

平成 25 年 8 月 6 日(火)に、町内小・中学校の先生や教育委員会の方々を対象に、研修会と情報交換会を行いました。

大阪教育大学の新崎国広准教授を講師に、「共生社会をめざした福祉教育・ボランティア学習」について、「福祉教育は、学校で行われる児童・生徒を対象としたものだけでなく、地域福祉の推進のためには福祉教育を幅広くとらえ実践していくことが必要不可欠である」「体験学習とは、頭と心と体で学ぶことである」など、講義いただきました。

実際に、学校や地域で活用出来る実践を混じえた講義で、情報交換会では、学校の状況を中心に話し合われました。

これからも、「地域における福祉力の向上」に向けて、学校や地域と連携して福祉学習を推進して参ります。

